

東日本大震災からの 地域復興と再生の課題

— 陸前高田の現状を基礎に —

2011年3月11日東日本大震災から2年を経過しようとしているが、被災地の復興と再生は、まだ始まったばかりである。昨年に続き、大津波の被災地である陸前高田市の現状を、商工会及び地域復興NPOによる報告並びに、学生の復興支援活動報告等を通じて明らかにする。また、復興、再生にとって不可欠な金融の新たなスキームについて、被災地向けファンド活動などを通じて検討する。日本の経済社会全体にとって喫緊の重要課題である大震災からの地域復興と再生の課題について、フォーラムに参加した学生、教職員、研究者、市民とともに確認したい。

日時 **2013年3月19日(火) 13:00~17:00**

会場 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
エポック立命21 1階エポック立命21ホール



現地報告: 地域復興・再生の現状と課題

中井 力 陸前高田商工会事務局長
岡本 翔馬 SAVE TAKATA理事/陸前高田オフィス代表
木村 知也 情報理工学部学生、「東北気仙地区サポートネット産直」代表

地域復興の現状と 新たな金融スキームについて

小松 真実 ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役社長
久保 壽彦 立命館大学経済学部教授

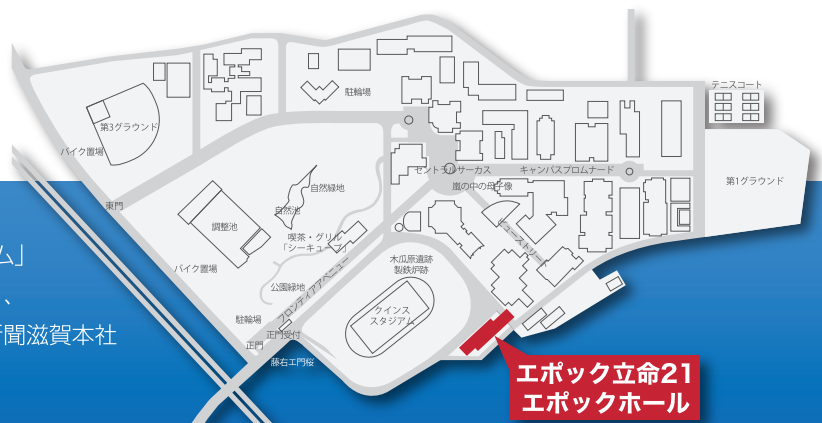
パネルディスカッション

コーディネーター:
松野 周治 立命館大学社会システム研究所長
コメンテーター:
村井 正 関西大学名誉教授
田中 祐二 立命館大学経済学部教授
パネリスト:
中井 力 陸前高田商工会事務局長
岡本 翔馬 SAVE TAKATA理事/陸前高田オフィス代表
小松 真実 ミュージックセキュリティーズ株式会社 代表取締役社長
久保 壽彦 立命館大学経済学部教授

【参加申し込み】

所属・氏名を明記の上、
下記までFAX、またはメールでお送り下さい。

主催: 立命館大学社会システム研究所
共催・後援・協力: 立命館「東日本大震災に関する研究推進プログラム」
(研究代表者: 小池洋一経済学部教授、宮本十至子経済学部教授)、
立命館大学経済科学研究会、立命館大学民科経済研究会、京都新聞滋賀本社
連絡先: 立命館大学リサーチオフィスBKC
FAX 077-561-3955 social-s@st.ritsume.ac.jp



**エポック立命21
エポックホール**